

第13回福井大学地域がん医療研修会

テーマ: 予後が極めて限られた状況での在宅移行
～ 不確実な状況下で、
病院と地域はどうバトンを渡すか? ～

開催日: 令和8年 8月 26日 (水) 18:30～19:30

開催方法: ZOOM(完全オンライン)

対象: 福井県内でがん診療に関わる医療介護福祉従事者

参加費: 無料

8/25 (火) までに
下記二次元コードよりお申込み下さい

① 事例検討

「患者の希望を最優先し、未決定事項を抱えながらも
連携して在宅移行・自宅看取りできた事例」

福井大学医学部附属病院 消化器内科	村田 陽介
同 北4階病棟看護師	横山 凜花
勝山オレンジクリニック 所長	池口 亮
りんごの木訪問看護ステーション	武澤 真

② ミニレクチャー

「がん終末期における「患者の希望」を叶える在宅移行
～急速な状態変化の中で、多職種は何を知り、どう動くべきか～」

福井大学医学部附属病院 緩和ケアチーム 児玉 麻衣子

③ 質疑応答・自由意見交換

総合司会: 児玉 麻衣子

お申込み用Googleフォーム



- ▶ 送信後、Googleフォームからの自動返信メールが届きましたら申込み完了です。
- ▶ 開催日が近くなりましたらZoomのURLをお送りいたします。
- ▶ 二次元コードが読み取れない場合、自動返信メールが届かない場合は、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】 福井大学医学部附属病院がん診療推進センター
✉ ganse_jimu@ml.u-fukui.ac.jp



共催: 次世代北信がんプロ

地域連携、緩和ケアに関する困りごとや、ご質問等 ございましたら 併せてご入力ください。

お時間の関係上全てのご質問にお答えできない場合もございますので予めご了承ください。
当日も、ご質問を受付けいたします。